

第8回岡山大学 Alumni（全学同窓会）総会次第

日 程 令和2年10月17日（土）

形 式 岡山大学 Alumni（全学同窓会）ホームページへ資料等掲載により開催

1 審議事項

（1）役員の交代等について

資料1：岡山大学 Alumni（全学同窓会）役員・顧問名簿

令和2年4月1日付けおよび令和2年10月16日付けで役員の交代等がありました。

（2）令和元年度事業報告および令和元年度会計報告並びに監査報告について

資料2：令和元年度事業報告

資料3：令和元年度会計報告および監査報告書

令和元年度の事業報告、会計報告、監査報告を掲載しています。

（3）令和2年度収支予算について

資料4：令和2年度収支予算（案）

令和2年度の収支予算（案）を掲載しています。

（4）令和3年度事業計画について

資料5：令和3年度事業計画（案）

令和3年度の事業計画（案）を掲載しています。

なお、各事業の募集要項等は、P.12～36をご覧ください。

（5）役員の変更について

役員の変更は2年と Alumni 会則に規定されており、資料1の役員名簿の者については、令和3年3月までの任期です。

小長会長、浅利副会長、近藤副会長については留任とし、他同窓会役員等で交代がある場合は、令和3年3月末日までに Alumni 事務局へ連絡をしてください。

(6) その他

2 報告事項

- (1) 令和2年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 新型コロナウイルス感染症に伴う緊急学生支援事業の実施について
- 資料6 : 令和2年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 新型コロナウイルス感染症に伴う緊急学生支援事業
- 資料7 緊急学生支援事業実施報告 (岡大アラムナイだより第24号)

Alumni が実施した緊急学生支援事業の概要と、実施報告を掲載しています。

(2) その他

3 その他

岡山大学Alumni（全学同窓会）役員・顧問名簿（案）

【平成31年4月1日～令和3年3月31日】

役職名	氏名	所属等	備考
会長	小長啓一	Alumni東京支部代表幹事	会則第五号理事
副会長	浅利正二	医学部同窓会	会則第三号理事
〃	近藤弦之介	法文経学部同窓会	新規 〃
〃	高橋香代	理事(企画・評価・総務担当)	会則第一号理事
理事	佐野寛	理事(教学担当)、総括副学長	〃
〃	加賀勝	副学長(社会連携担当)	〃
〃	宮崎和人	文学部長	交代 会則第二号理事
〃	浅沼幹人	医学部長	〃
〃	阿部匡伸	工学部長	〃
〃	門野八洲雄	教育学部同窓会	会則第三号理事
〃	川本平山	理学部同窓会	〃
〃	千原敏裕	歯学部同窓会	〃
〃	赤木正明	薬学部同窓会	〃
〃	酒井貴志	工学部同窓会	〃
〃	西本俊介	環境理工学部同窓会	〃
〃	坂口英	農学部同窓会	〃
〃	合田典子	助産師同窓会(ときわ会、ほおゆう、あらたま会、助産師同窓会の輪番による持ち回り)	〃
〃	木村邦生	国際同窓会	会則第四号理事
〃	貞本和彦	Alumni愛媛県支部代表幹事	会則第五号理事
〃	荒木康之	Alumni広島支部代表幹事	〃
〃	尾原博明	Alumni東海支部代表幹事	〃
〃	高村順久	Alumni関西支部代表幹事	〃
〃	竹原啓二	法文経学部同窓会東京支部	会則第六号理事
〃	竹崎克彦	法文経学部同窓会香川支部	〃
〃	笹川廣太郎	工学部同窓会関東支部	〃
〃	河田孝志	環境理工学部同窓会	新規 〃
監事	秋山義信	法文経学部同窓会	新規
〃	坂東靖夫	工学部同窓会関東支部	

<顧問>

役職名	氏名	所属等	備考
顧問	榎野博史	岡山大学学長	

令和2年4月1日付

令和2年10月16日付

令和元年度事業報告

1. 理事会、総会

- ・令和元年度第1回理事会開催（令和元年6月18日）
- ・令和元年度第2回理事会開催（令和元年10月25日）
- ・令和元年度（第7回）総会開催（令和元年10月26日）

2. 事務局運営 4,114,195 円

- ・人件費
- ・Alumni 役員、事務局員の出張費など

3. 会報発行（配送料含む） 3,890,703 円

- ・第7号発行 62,000 部
- ・各学部等同窓会の協力を得て、同窓生へ順次配付（在学生、教職員へは、メール配信）

4. 支部活動活性化支援事業

- ・支援実績 4件 東京支部 279,704 円
愛媛県支部 300,000 円
広島支部 215,885 円
東海支部 294,134 円 計 1,089,723 円
- ・その他支部活動 関西支部設立関係事業 1,315,133 円
東海支部発送業務補助 145,777 円 計 1,460,910 円
合計 2,550,633 円

5. 各学部等活動支援事業（各学部等ホームカミングデー）

- ・支援実績 7学部、国際部 合計 664,255 円

6. グローバル人材育成支援事業

- ・国際部の協力を得て実施
- ・支援実績 合計 31件 969,200 円
（内訳 グローバル人材自己啓発奨励金事業：7件 計 278,000 円
グローバル教育活動支援事業：24件 計 691,200 円）

7. 就職活動支援事業

- ・「東京3DAYプレインターンシップ2020」JR利用料、キャリアナビ管理料、インターンシップキャンパスウェブ利用料 合計 1,456,430 円

8. 学生課外活動支援事業

- ・冷風機、ロッカー、ウォータークーラー、体育館暗幕
合計 962,820 円

9. 大学院博士後期課程入学支援事業

- ・社会文化科学研究科、自然科学研究科、環境生命科学研究科
3 研究科 合計 450,000 円

10. 会費納入依頼等 (Alumni 広報活動)

- ・会費納入依頼のパンフレット作成 ・再依頼送料等 合計 793,330 円
平成 31 年度新入生：パンフレットを入学案内冊子とともに配付
同窓生：会報で依頼
教職員：新規採用者を中心に配付
- ・会費未納者への再依頼の実施（8月）
- ・会費納入者への礼状発送（7～8月）

11. 会員ネットワークシステム「岡大アラムナイネット」 保守料 413,424 円

- ・ニュースリスト（新着ニュース）、お知らせリスト（イベント開催情報）を随時更新

12. ホームページ

- ・ソフト購入 21,772 円
- ・各種新着情報を随時発信

13. 行事支援

- ・岡山大学ホームカミングデイ 2019 の開催支援
パンフレット作成、フォトコンテストの支援

合計 419,026 円

14. ニュースレター「岡大アラムナイだより」

- ・「岡大アラムナイだより」を発行（第 19 号、第 20 号、第 21 号、第 22 号を発行）
- ・ホームページに掲載するとともに、会費納入者への礼状に同封し配付

令和元年度岡山大学 Alumni(全学同窓会)会計報告

岡山大学Alumni(全学同窓会)の平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の会計報告をいたします。

収支計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日

【収入の部】

費目等	予算	決算額	備考
前年度繰越	36,398,634	36,398,634	
会費収入	17,500,000	18,145,569	
受入利息	350	350	
収入合計	53,898,984	54,544,553	

【支出の部】

費目等	予算	決算額	備考
事務局運営費	4,200,000	4,114,195	
会報発行費	4,500,000	3,890,703	
支部支援費	2,200,000	2,550,633	
各学部等活動支援費	800,000	664,255	
グローバル人材育成支援費	1,500,000	969,200	
就職活動支援費	1,500,000	1,456,430	
学生課外活動支援費	1,000,000	962,820	
ボランティア活動支援費	200,000	0	
大学院博士後期課程入学支援事業費	900,000	450,000	
Alumni広報活動費	800,000	793,330	
会員ネットワークシステム運営費	530,000	413,424	
ホームページ運営費	40,000	21,772	
行事支援費	500,000	419,026	
会費収入(返金)		154,000	重複納入分等の返金
予備費	100,000	0	
支出合計	18,770,000	16,859,788	

【収入-支出】

次年度繰越	35,128,984	37,684,765	
-------	------------	------------	--

令和 2 年 4 月 16 日

岡山大学Alumni(全学同窓会)事務局長 高橋 香代



監 査 報 告 書

令和2年 5 月 18 日

岡山大学 Alumni(全学同窓会)

会長 小長 啓一 殿

令和元年度の現金出納簿及び収支明細書等に基づき監査した結果、適正であると認めます。

岡山大学 Alumni(全学同窓会)

監事 近藤 弦之介



監事 坂東 靖夫



令和2年度岡山大学Alumni(全学同窓会)収支予算(案)

【収入】

令和2年10月1日時点

費目等	R2予算額(円)	備考
前年度繰越	37,684,765	
会費	17,000,000	
受入利息	300	
合計	54,685,065	(A)

【支出】

費目および内訳	R2予算額(円)	備考	
事務局運営費	人件費(事務局員)	3,200,000	非常勤職員2名
	旅費交通費(事務局員)	100,000	支部総会等出席等
	旅費交通費(役員)	200,000	理事会1回開催
	消耗品費	50,000	封筒等
	備品費	0	
	報酬・委託・手数料	150,000	支払手数料、運送費等
	計	3,700,000	
支部支援費	活動活性化支援	600,000	1支部につき最大300,000円(広島:学部横断懇話会)(予備 1支部分)
各学部等活動支援費		700,000	各学部等が実施するホームカミングデイ活動支援各学部等100,000円以内
グローバル人材育成支援費		1,500,000	グローバル人材自己啓発奨励事業 500,000円 グローバル教育活動支援事業 1,000,000円
就職活動支援費		1,500,000	履ヶ関OPENゼミツアー、講演会、キャリアナビ管理料等
学生課外活動支援費		1,000,000	トレーニング器具等
ボランティア活動支援費		200,000	1件につき最大15,000円
大学院博士後期課程入学支援費		900,000	6研究科×一人150,000円
新型コロナウイルス感染症に伴う緊急学生支援事業	正規留学生への緊急的生活支援	6,000,000	
	就職活動支援	500,000	
Alumni広報活動費		1,100,000	Alumni会費納入依頼パンフレット作成 再納入依頼文書発送料等、リーフレット作成
会費管理システム運営費		110,000	新工学部設置に伴うシステム改修費
ホームページ運営費		30,000	ホームページソフト購入
行事支援費		0	ホームカミングデイ開催支援(中止)
予備費		100,000	
合計		17,940,000	(B)

次年度繰越見込額	36,745,065	(A)-(B)
----------	------------	---------

令和 3 年度事業計画(案)

【基本方針】

令和 3 年度は、ウイズコロナの時代となること見据え、予め計画することが困難な課題に機動的に対応するための枠として、緊急支援事業を新設する。

緊急支援事業は、当該年度において緊急的に支援が必要となった事業の支援に充てることとし、大学からの要望を受けて、会長の専決により速やかに事業を決定できるようにする。

その他、これまで実施してきた事業についても、実績等を踏まえて見直しを行う。

1. 総会、理事会の予定

- ・ 令和 3 年度第 1 回理事会開催（令和 3 年 6 月 15 日（火））
- ・ 令和 3 年度第 2 回理事会開催（令和 3 年 10 月 15 日（金））
- ・ 令和 3 年度（第 9 回）総会開催（令和 3 年 10 月 16 日（土））

2. 会報

- ・ 第 8 号発行
- ・ 各学部等同窓会の協力を得て、同窓生へ順次配付（可能な限りメール配信により配付する）

3. 支部支援

- ・ 支部活動活性化支援事業：1 支部最大 30 万円

【概要】 Alumni 全学同窓会支部（5 支部）が企画する総会等、支部組織の活性化に資する事業への支援。

4. 各学部等活動支援事業

- ・ 各学部等が実施するホームカミングデイの活動支援：各学部等 10 万円以内

【概要】 ホームカミングデイに合わせて各学部等が企画する事業への支援。
（パンフレット等印刷費、講師謝金等）

5. グローバル人材育成支援事業

- ・ グローバル人材自己啓発奨励金事業：30万円以内

【概要】 海外インターンシップ、海外でのボランティア活動、国際ユースカンファレンス等、異文化理解やコミュニケーション能力の向上に資する大会等に参加した学生に対して奨学金を支給するもの。(アジア3万円、アジア以外5万円、国内2万円)

- ・ グローバル教育活動支援事業：70万円以内

【概要】 本学が企画する教育プログラム等へ参加するための費用(旅費等)で、学生負担となる経費の軽減を目的に支援金を支給するもの。(大学の規程により支給)

6. 就職活動支援事業

- ・ 就職関係事業の支援：150万円以内

【概要】 本学が企画する就職活動に関する各種イベントの実施に係る事業への支援。(霞が関 OPEN ゼミツアー、就職情報提供サービス利用料 等)

7. 学生課外活動支援事業

- ・ 学生の課外活動支援：100万円以内

【概要】 学生の課外活動に必要な器具等の支援。(熱中症予防用品、耐力・健康推進器具 等)

8. 大学院博士後期課程入学支援事業(同窓生の学び直しの支援)

- ・ 博士後期課程への入学料の一部支援：一人15万円×6研究科 計90万円

【概要】 岡山大学の博士前期課程を修了した社会人が、博士後期課程に入学する際、入学料の一部(相当額)を給付型の奨学金として支援する。(各研究科において入学成績が優秀な学生より選考)

9. 緊急支援事業

- ・ 学生生活支援やボランティア活動等：100万円

【概要】 ウイズコロナの時代、予め計画することが困難であった課題に対応するための支援枠。支援に当たっては、大学からの要望を受けて、会長の専決により速やかに事業を決定する。

10. 会費納付に関する広報活動

- ・会費納入依頼リーフレットの作成、配付（8月には再依頼を実施）
- ・会費納入者の顕彰（ホームページへご芳名を掲載 ※了解を得た方のみ）

11. ホームページ運営

- ・各種新着情報を随時発信（年 23 回更新／2019 年度）

12. 行事開催支援

- ・岡山大学ホームカミングデイ 2021 の広報・イベント運営等

13. ニュースレター「岡大アラムナイだより」

- ・「岡大アラムナイだより」発行（第 27～30 号の発刊を予定）

令和3年度 岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業 募集要項（案）

岡山大学 Alumni（全学同窓会）支部活動活性化支援事業は、支部組織の活動の活性化に資する企画を Alumni の予算により支援するものです。本要項により、支援対象企画を募集します。

1. 申請対象となる支部：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）が設置する支部

2. 申請対象となる企画：

支部会則に規定する事業の企画で、令和4年3月18日（金）までに完了するものとする。なお、支部設立に向けた活動も対象とする。ただし、他の会費等から予算措置されるものは除く。

（対象となる企画の例）

- ・学部間交流、異業種交流の実現、全国的な情報交流
- ・アクティブ会員を増やす活動
- ・大学の産官学連携機構との交流等付加価値の高い Alumni 支部づくり
- ・支部立ち上げ世話人会の開催

3. 申請条件：

複数の学部の同窓生等で構成されたグループによる企画又は複数の学部等同窓会による共同の企画で、企画の参加者を10名以上確保できること。

4. 支援額：

1支部 最大30万円

5. 申請方法：

下記の書類を、令和3年5月21日（金）までに提出すること。メールによる提出も可。

- ・支部活動活性化支援事業申請書（様式1）・・・企画予定のもの
- ・企画内容が確認できる書類（ある場合）

6. 選考方法及び結果通知：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）理事会において選考を行い、令和3年6月下旬頃に結果を通知する。

7. 支援金の交付等：

採択の通知を受けた場合は、企画実施完了後1ヶ月以内を目処に、必要な物品等の見積書、納品書、請求書等を Alumni 事務局へ提出すること。後日、Alumni 事務局から業者等へ支払いを行う。

※やむを得ず立替払いをする必要のある場合は、領収書、立替払い請求書を提出すること。

8. 実施報告

企画実施完了後2ヶ月以内を目処に、下記の書類等を Alumni 事務局へ提出すること。(メール提出可)

- ・実施報告書(様式2)
- ・企画を実施したことが確認できる書類および写真(複数枚)

9. その他

申請書および報告書等に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。ただし、採択された企画については、申請書および報告書等の内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用させていただくことがあります。(ただし、住所、電話番号、メールアドレスは除く。)また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会等で報告発表を行っていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

10. 申請書等、各種書類の提出先(問い合わせ先):

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号(岡山大学 総務・企画部 総務課内)

Tel : 086-251-7019 Fax : 086-251-7294

E-mail : ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp

(様式1)

令和〇年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 支部活動活性化支援事業 申請書

支 部 名	
代表幹事氏名	
担当者氏名	

企画名					
参加予定人数	同窓生 名、在学生 名、教職員 名、その他 名 (計 名)				
企画の概要					
企画の目的、必要性、期待される効果 (成果)					
必要額の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	支部負担額または自己収入				
	計				

(様式2)

令和〇年度岡山大学 Alumni (全学同窓会) 支部活動活性化支援事業 実施報告書

支 部 名	
代表幹事氏名	
担当者氏名	

企画名					
参加人数	同窓生 名、在学生 名、教職員 名、その他 名 (計 名)				
企画の概要					
企画実施の 効果 (成果)、 今後の展望					
支援金 執行の内訳	項目	数量	単価(円)	金額(円)	備考
	計				

令和3年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）各学部等活動支援事業
【学部等ホームカミングデイ支援】募集要項（案）

■趣旨および目的

岡山大学では、同窓生にふたたび本学に足をはこんでいただき、大学の近況にふれ、恩師や同窓生、在学生との交流・親睦を深めていただくため、ホームカミングデイを平成23年から開催しています。平成25年に設立された岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、岡山大学ホームカミングデイと密接な連携を図っており、後方支援を続けております。Alumni では、岡山大学がより一層の交流の輪を拡充していただくことを目的として、学部等で実施するホームカミングデイを支援いたします。

なお、ホームカミングデイに準じ、別の日に同窓生等による講演会や同窓会を開催する場合も支援の対象とします。

（ホームカミングデイ以外の日に事業を実施する場合は、前もって計画を Alumni 事務局へお知らせください。）

■申請条件：各学部等で実施するホームカミングデイ事業等

■支援金の対象となる事項

- ・パンフレット、ポスター、チラシ等印刷物
- ・交流会等で必要な文房具、ペットボトル等
- ・講演会実施の際の講師への謝金
- ・その他

■支援額：各学部等10万円以内（各年度）

■経費の支払いおよび必要書類について

- ・パンフレット、文房具等は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から業者へ直接支払います。

必要書類 請求書、納品書、パンフレット等1枚、文房具等は写真の提出（検収センターの検収印があれば不要）

*パンフレット等を早く印刷し、業者へ支払いをしなければならぬ場合は、ご相談ください。（立て替え払い等の方法も可）

- ・講演謝金は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から講師へ直接支払います。

必要書類 支給額算定調書（**税率控除不要**）、講演内容がわかるもの（講師、時間等）
旅費等の振込申出書（Alumni の指定様式）

■申請方法：

申請は、事業終了後10日間以内に申請書類を下記提出先へ提出する。

（期日までに提出できない場合は、ご相談ください。）

■申請書類提出先：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（本部棟4階 総務・企画部総務課内）

TEL：086-251-7019

■その他：

申請書類に記載・添付された個人情報は、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。

令和〇年度
岡山大学 Alumni（全学同窓会）各学部等活動支援事業
【学部ホームカミングデイ等支援】 申請書

令和 年 月 日

岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長 殿

岡山大学〇〇学部長
○ ○ ○ ○

この度、本学部において別紙のとおり「〇〇学部ホームカミングデイ」を開催しましたので、岡山大学 Alumni（全学同窓会）各学部等活動支援事業【学部ホームカミングデイ等支援】の支給を申請します。

申請書別紙

区 分	内 訳										
○○学部ホームカミングデーの概要	実施日 令和 年 月 日										
参加者数	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">同窓生</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">人</td> </tr> <tr> <td>在学生</td> <td style="text-align: right;">人</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td style="text-align: right;">人</td> </tr> <tr> <td>教職員OB</td> <td style="text-align: right;">人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">人</td> </tr> </table>	同窓生	人	在学生	人	教職員	人	教職員OB	人	その他	人
同窓生	人										
在学生	人										
教職員	人										
教職員OB	人										
その他	人										
経費	(例) ○パンフレット印刷 000部×@00 = 00,000円										
その他											

岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材育成支援事業
事務要項（案）

令和 2 年 1 0 月現在

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、事業の大きな柱として学生支援を掲げており、その一環としてグローバル人材育成支援事業を実施します。岡山大学が取り組むグローバル人材育成をより推進し、できるだけ多くの学生が海外留学や大会参加等に挑戦することができるよう、下記の二つの事業により、経費の全額または一部を Alumni が支援します。

【グローバル人材自己啓発奨励事業】

- ・詳細は、別添募集要項のとおり
- ・スケジュール、担当等

	第 1 回	第 2 回	担当等
対象期間 ※	4 月～9 月	10 月～3 月	—
募集	10 月中旬締切	4 月中旬締切	国際部留学交流課
選考	11 月下旬	6 月下旬	国際部留学交流課
選考結果通知	12 月上旬	7 月上旬	国際部留学交流課→Alumni
	12 月末頃	7 月末頃	Alumni→学生
奨励金支給	12 月末頃	7 月末頃	Alumni→学生

※ 学生が、大会等に参加した最終日が属する期間

【グローバル教育活動支援事業】

- ・詳細は、別添募集要項のとおり
- ・スケジュール、担当等

	第 1 回	第 2 回	担当等
対象期間 ※	4 月～9 月	10 月～3 月	—
申請	10 月中旬締切	4 月中旬締切	国際部留学交流課→Alumni
回答通知	11 月末頃	5 月末頃	Alumni→国際部留学交流課 Alumni→学生
支援金支給	11 月末頃	5 月末頃	Alumni→学生

※ 学生が、行事等に参加した最終日が属する期間

令和3年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材育成支援事業
【グローバル人材自己啓発奨励事業】募集要項（案）

■趣旨および目的：

平成25年に設立された岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、その事業の大きな柱として学生支援を掲げており、就職支援やグローバル人材育成支援の実施に向けて取り組んでいます。本事業は、自己のグローバル化に向けた自己啓発活動の一環として、異文化理解やコミュニケーション能力の向上に資する大会等に参加した学生に対し、奨励金を支給することにより、学生の自己啓発を促進し、岡山大学の学生全体のグローバル化を推進することを目的としています。

■申請資格：岡山大学の学部学生

■奨励金の対象となる大会等：（申請区分）

次のいずれかに該当するもの。ただし、授業の一環として参加するもの、当該国への留学中に参加するもの、休学中に参加するものを除く。なお、本申請の対象となる活動において、他の奨学金または旅費を受給する場合は申請できない。

- 1 独立行政法人の海外事務所、国際機関又は外国の公的機関における海外インターンシップ
- 2 海外（または国内）で実施するボランティア活動等で、以下の団体等が主催するもの（国内の場合、使用言語は英語で、外国人と共に活動するものに限る）
 - ①一般法人（社団法人、財団法人など）、公益法人
 - ②NPO法人
 - ③民間企業等の法人格を有する団体
 - ④法人格を有しないが、活動実施の体制が整っている団体（実行委員会組織等を含む）
- 3 国内（中国・四国・近畿地区を除く。）又は外国で開催される国際ユースカンファレンス等（いずれも使用言語は問わない。）で、各省庁、独立行政法人若しくは国際機関等が主催若しくは後援するもの又は外国の公的機関が主催するもの
- 4 国内（中国・四国・近畿地区を除く。）で開催されるディベート大会、プレゼンテーションコンテスト等（いずれも使用言語は問わない。）で、各省庁、独立行政法人、地方公共団体又は各国大使館・領事館等が主催するもの

■奨励金支給限度額：（地域区分）

- 1 アジア 3万円
- 2 アジア以外 5万円
- 3 日本国内 2万円

上記はあくまでも支給限度額とし、活動内容や活動期間等を総合的に判断した結果、減額あるいは認められないことがある。また、多数の申請があった場合は、自ら発表を行ったものを優先する。

■支援件数：年間20件程度（年間予算規模約30万円）

■申請方法：

申請は事後とし、次の申請書類を〔表1〕に記載の期日までに下記提出先に提出する。なお、一人あたりの年間採択件数は1件までとする。

- a 申請書（様式1および様式2）
- b 指導教員等の推薦書（様式任意）
- c 大会等の概要がわかる書類の写し（パンフレット等）
- d 大会等で体験した内容等のレポート（指定様式なし）
- e 大会等への参加を証する書類の写し（大会参加者名簿、名札等）
- f 振込申出書（別添様式）

■申請書類提出先：

岡山大学国際部留学交流課

〒700-8530 岡山市北区津島中二丁目1番1号（一般教育棟C棟1階西）

TEL：086-251-8569

■選考方法：申請書類により選考

■選考結果：申請者に対して通知予定

■その他：

申請書類に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。ただし、奨励金が支給されることとなった方については、申請書類に記載された内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用させていただくことがあります。（電話番号、メールアドレスは除く）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会や岡山大学が開催又は参加する報告会等で報告発表を行っていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

〔表1〕

	対象期間 (大会等に参加した 最終日が属する期間)	申請書提出期日	選考結果通知
令和3年度 (第1回)募集 ※1	令和3年4月 ～令和3年9月	令和3年10月15日(金)	令和3年12月末頃
令和3年度 (第2回)募集 ※2	令和3年10月 ～令和4年3月	令和4年4月15日(金)	令和4年7月末頃

※1 令和3年6月卒業、令和3年9月卒業（予定）者も応募可。ただし、大会等に参加した最終日が卒業（予定）日以前であること。

※2 令和3年12月卒業（予定）、令和4年3月卒業（予定）者も応募可。ただし、大会等に参加した最終日が卒業（予定）日以前であること。

〔表 2〕

過去に奨励金が支給された例

申請区分	地域区分	開催場所	大会等	主催	後援
1	1	インドネシア	AMDA-MINDS 海外参加研修 (インターン)	国際協力NGO AMDA-MINDS	—
2	1	ミャンマー	ミャンマー岡山大学医学生 交流プログラム	NPO法人 ミャンマー医療人支援協会、 岡山大学	—
		カンボジア	カンボジア 村の学校で 日本語・英語教育	一般社団法人 ボランティアプラットフォーム	—
		カンボジア	カンボジア インターンシップ型スタディーツアー	一般財団法人 日本アジア振興財団	—
		フィリピン	CECセブ・ボランティアプログラム	CECジャパンネットワーク 株式会社	—
	3	国内	HLAB TOKUSHIMA	一般社団法人 HLAB	—
3	1	カンボジア	University Scholars Leadership Symposium (国際学生リーダーシップシンポジウム)	Humanitarian Affairs UK	国連経済社会局、 UNESCO、 カンボジア文部省
		インド スリランカ	次世代グローバルリーダー事業シップ フォー・ワールド・ユース・リーダーズ	内閣府	—
	2	アメリカ	NATIONAL MODEL UNITED NATIONS (模擬国連大会)	National Collegiate Conference Association	UN Department of Public Information 国際連合広報局 ほか
		オーストラリア	「世界青年の船」事業	内閣府	—
	3	国内	日米学生会議	一般財団法人 国際教育振興会	外務省、文部科学省、 米国大使館など
		国内	TSUKUBA ENGLISH MODEL UNITED NATIONS	筑波大学グローバル教育院	—
国内		The 65th International Student Conference	国際学生会議	外務省、文部科学省ほか	
4	3	国内	国際学生シンポジウム	国際学生シンポジウム 運営委員会	外務省、経済産業省、 JICA、 国際交流基金、 日本経済新聞社
		国内	外務省主催 国際問題プレゼンテーションコンテスト	外務省	—

(様式1)

※学部在学時の指導教員等

指導教員等の認印

--

令和 年度 (第 回)
岡山大学 Alumni (全学同窓会) グローバル人材自己啓発奨励金事業 申請書

令和 年 月 日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長 殿

氏 名 :
学 生 番 号 :
電 話 番 号 :
E - m a i l :

私は、下記のとおり、自己のグローバル化に向けた自己啓発活動の一環として国際学生会議等に参加しましたので、下記の添付書類とともに自己啓発奨励金の支給を申請します。

記

*添付書類

- a 申請書別紙 (様式2)
- b 指導教員等の推薦書 (様式任意)
- c 大会等の概要がわかる書類の写し
- d 大会等で体験した内容等のレポート (指定様式なし)
- e 大会等への参加を証する書類の写し (大会参加者名簿、名札等)
- f 振込申出書 (別添様式)

(様式2) 申請書別紙

学部・学科等・ 学年（参加時）	
氏名	
学生番号	
卒業(予定)年月日 ※1	令和 年 月 日
申請区分 ※2	
地域区分 ※2	
大会等の名称	
開催地	
参加した期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
大会等の概要 (参加人数、外国人の割合 等も記載してください)	
参加の目的	
参加等により得た知見、 成果、報告	
今後の抱負	
その他特記事項等 (例：○○賞受賞 等)	

※1 当該年度卒業（予定）者のみ記入すること。

※2 募集要項に記載されている該当の番号を記入すること。

- ・各項目の枠は必要に応じて広げてもよいが、その場合、様式2全体をA4用紙2枚以内におさめること。
- ・卒業（予定）者の方は、学部在学中の内容を記載すること。

令和3年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）グローバル人材育成支援事業
【グローバル教育活動支援事業】募集要項（案）

■趣旨および目的：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、岡山大学が行うグローバル教育活動に要する経費のうち、学生の負担にかかるもので岡山大学からの補助が困難なものについて支援金を支給します。このことにより、学生の経済的な負担を軽減するとともに、岡山大学のグローバル教育活動の円滑な実施を支援し、岡山大学の学生全体のグローバル化を推進することを目的としています。

■申請資格：グローバル人材育成院長

■支援金の対象となる行事等：

次のいずれかに該当するもので、グローバル人材育成院長が、特に支援の必要があると認めるもの。ただし、岡山大学又は他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものを除く。

〔申請区分〕

- 1 文部科学省等の海外留学奨学金の面接審査および関連行事等への出席に要する旅費
- 2 グローバル人材育成院が企画する教育プログラム等への参加に要する経費
- 3 国内で開催される国際ユースカンファレンス等で、各省庁、独立行政法人若しくは国際機関等が主催若しくは後援するもの又は外国の公的機関が主催するものへの参加に要する経費
- 4 国内で開催されるディベート大会、プレゼンテーションコンテスト等で、各省庁、独立行政法人、地方公共団体又は各国大使館・領事館等が主催するものへの参加に要する経費

特に支援の必要があると認めるものの例

グローバル人材育成院の教員が学生に参加を勧めたもの 等

■支援金支給額：

上記〔申請区分〕の番号に応じて、次のとおりとする。

- 1 岡山大学の規定に基づき算出した額
- 2 教育プログラム等への参加に要した額（実費）
- 3・4 大会等への参加に要した額（実費）。ただし、1万円を上限とする。

■支援金年間予算規模：

約70万円（70万円を超えない範囲とする。超えることが予想される場合は、グローバル人材育成院長が調整を行う。）

■申請方法：

申請は事後とし、次の申請書類を〔表1〕に記載の期日までに下記提出先に提出する。

- a 申請書（様式1）
- b 支援金を申請する対象学生、行事等、経費内訳（様式2）
- c 行事の概要がわかる資料の写し
- d 経費内訳の領収書の写し
- e 振込申出書（別添様式）

※b～eは、学生ごとに提出すること。

■申請書類提出先：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（総務・企画部 総務課内）

TEL:086-251-7019

■申請に対する通知および支援金の支給：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、当該申請が支援金の申請要件に該当することを確認した後、グローバル人材育成院長へ通知する。また、学生への通知及び支援金の支給についても岡山大学 Alumni（全学同窓会）から行う。

■その他：

申請書類に記載された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意すること。ただし、支援金が支給されることとなった方については、申請書類に記載された内容を、広報誌、ホームページ等、Alumni および岡山大学の広報活動で使用することがある。（電話番号、メールアドレスは除く。）また、Alumni 会報の報告原稿執筆および Alumni 総会や岡山大学が開催又は参加する報告会等で報告発表を課すことがある。

[表1]

	対象期間 (行事等に参加した最終日が属する期間)	申請書提出期日	申請に対する通知および 支援金の支給
令和3年度 (第1回) 募集 ※1	令和3年4月 ～令和3年9月	令和3年10月15日(金)	令和3年11月末頃
令和3年度 (第2回) 募集 ※2	令和3年10月 ～令和4年3月	令和4年4月15日(金)	令和4年5月末頃

※1 令和3年6月卒業、令和3年9月卒業（予定）者も対象とする。ただし、大会等に参加した最終日が卒業（予定）日以前であること。

※2 令和3年12月卒業（予定）、令和4年3月卒業（予定）者も対象とする。ただし、大会等に参加した最終日が卒業（予定）日以前であること。

(様式1)

令和 年度 (第 回)
岡山大学 Alumni(全学同窓会)グローバル教育活動支援事業 申請書

令和 年 月 日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長 殿

所属・職名

氏 名

印

当院が行ったグローバル教育活動に参加した下記の学生について、必要書類を添えて支援金の支給を申請します。

なお、本申請は、岡山大学又は他機関から経費の全部又は一部を支弁されるものではないことを確認しましたので、申し添えます。

記

氏 名	電話番号	E-mail	申請する支援額 (円)
申請する支援額の合計			

(様式2) 申請書別紙

学部学科等・学年 (参加時のもの)	
氏名	
学生番号	
卒業(予定)年月日 ※1	令和 年 月 日
申請区分 ※2	
行事等の名称	
開催地	
参加した期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
行事等の概要	
経費内訳	
項 目	金額 (円)
計	
上記のうち申請する支援額	

※1 当該年度卒業(予定)者のみ記入すること。

※2 募集要項に記載されている該当の番号を記入すること。

経費内訳確認者 (会計事務担当者等)

所属・職名

氏名

令和3年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）就職活動支援事業実施要項（案）

■趣旨および目的

岡山大学 Alumni（全学同窓会）では、在学生の大きな関心ごとである就職活動について、岡山大学全学教育・学生支援機構 学生総合支援センター と連携して、同センターが主催する各種イベント等へ参加する学生への就職活動の支援、就職情報提供サービス（キャリアナビ）の管理料等の支援を行う。

■各種イベント等【申請される前に要相談】

- ・首都圏プレインターンシップや霞ヶ関OPENゼミツアーなどの就職活動事業
- ・各種講演会実施の際の講師への謝金
- ・就職情報提供サービス（キャリアナビ）の管理料
- ・その他

■支援額：各種イベント等の合計で150万円以内

■経費の支払いおよび必要書類について

- ・各種イベント等に係る経費は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から業者へ直接支払います。

必要書類 イベントの実施計画書（企画書）等、
業者からの請求書（ある場合は見積書・納品書）、
イベント実施の写真数枚（データ可）など

- ・講演謝金は、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から講師へ直接支払います。
必要書類 支給額算定調書（**税率控除不要**）、講演内容がわかるもの（講師、時間等）
旅費等の振込申出書（Alumni 指定様式）

■申請書類提出時期

- ・各種イベント等実施後、10日以内を目安とする。

■岡山大学 Alumni（全学同窓会）ホームページおよび会報等に、在学生への就職支援関連の事項を掲載する場合がありますがご了承願います。

■書類提出先：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局
〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（本部棟4階 総務・企画部総務課内）
TEL：086-251-7019

■その他：

書類に記載・添付された個人情報、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。

申請書別紙

区 分	内 訳						
イベント等の概要	○ 記述または別紙○○イベントの実施計画書（企画書）等のおり						
参加者数	<table border="0"> <tr> <td>在学生</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>教職員</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>人</td> </tr> </table>	在学生	人	教職員	人	その他	人
在学生	人						
教職員	人						
その他	人						
経費	(例) ○ バス借上料（1泊2日） 500,000 円 ○ 懇談会会場借料 50,000 円						
その他							

令和3年度岡山大学 Alumni（全学同窓会）学生課外活動支援事業（案）

■趣旨および目的

岡山大学の在学生の多くが課外活動に励んでいることから、岡山大学 Alumni（全学同窓会）として、岡山大学学務部学生支援課が津島・鹿田校友会各サークルと調整した物品等について支援し、学生生活が有意義なものになるための一助とする。

■支援額：令和3年度 100万円以内

■課外活動支援事業物品等の例【申請される前に要相談】

- ・テントなど熱中症予防対策用品
- ・トレーニング器具など体力・健康増進用品
- ・ボールなど各種競技における消耗品
- ・その他（安全対策用品など）

■支援する経費の手続き：

- ・岡山大学 Alumni（全学同窓会）から、岡山大学へ寄付する。

■事務：

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（本部棟4階 総務・企画部総務課内）

TEL：086-251-7019

■その他：

本事業に関する個人情報がある場合は、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。

令和〇年度
岡山大学 Alumni（全学同窓会）学生課外活動支援事業申請書

令和 年 月 日

岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長 殿

岡山大学学務部長

下記のとおり岡山大学 Alumni（全学同窓会）学生課外活動支援事業の支給を申請します。

事 項	内 容	確 定 額
(例) ウェイトトレーニング 器具 一式 以 上	老朽化による買い換え（安全対策）	950,000

令和3年度大学院博士後期課程入学支援事業 実施要項（案）

■趣旨

岡山大学卒業生（博士前期課程修了生）である社会人が、岡山大学の博士後期課程へ入学する際に入学金の一部を支援することにより、同窓生の学び直しの機会を与えるとともに、高度な学術知識を持った同窓生を送り出し、社会貢献に寄与する。

入試成績が優秀な同窓生である社会人に対して、給付型の奨学金を支給する。

■対象人数及び支援額

6名（6研究科）×15万円＝90万円

■対象研究科

- ・社会文化科学研究科
- ・自然科学研究科
- ・保健学研究科
- ・環境生命科学研究科
- ・医歯薬学総合研究科
- ・ヘルスシステム統合科学研究科

■対象者の決定方法

岡山大学大学院博士前期課程又は修士課程を修了している社会人で、岡山大学大学院博士後期課程の令和3年4月入学試験合格者の中から、各研究科において入学後に選考し、決定する。

■対象としない者

- ・岡山大学 Alumni（全学同窓会）会費未納者

■支給手続き及び支給時期

- ・岡山大学学務部から、対象者の氏名等（別紙）および岡山大学 Alumni（全学同窓会）旅費等の振込申出書を、4月中に岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局へ提出する。
- ・岡山大学 Alumni（全学同窓会）は、対象者へ通知するとともに5月中に支給する。

■事務

岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（本部棟4階 総務・企画部総務課内）

TEL：086-251-7019

■その他

本事業に関する個人情報がある場合は、本事業以外の目的には使用せず、取扱いには充分注意します。

(別紙)

平成〇〇年度 大学院博士後期課程入学支援奨励金対象者

平成 年 月 日

岡山大学 Alumni (全学同窓会) 会長 殿

岡山大学〇〇〇〇

〇 〇 〇 〇

令和〇〇年度大学院博士後期課程入学支援奨励金対象者について、下記のとおり報告します。奨励金の支給方、よろしくお取り計らい願います。

記

研究科名	ふりがな 氏名	E-mail

資料 6

令和2年5月22日

国立大学法人岡山大学長
榎野博史 殿

岡山大学Alumni（全学同窓会）
会長 小長 啓一

令和2年度岡山大学Alumni（全学同窓会）新型コロナウイルス
感染症に伴う緊急学生支援事業の実施について（連絡）

この度、岡山大学Alumni（全学同窓会）では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う在学生への緊急経済支援を行うため、別紙のとおり、事業を実施することについて決定いたしましたのでご連絡します。

なお、（1）正規留学生への緊急的生活支援については、大学が管理する学生の個人情報扱う必要がある場合は、岡山大学より支給手続きをお願いします。必要となった金額については、後日見合いの額を岡山大学Alumni（全学同窓会）から岡山大学学都基金へ寄付することで精算いたします。

以上

別紙

令和2年度岡山大学 Alumni（全学同窓会） 新型コロナウイルス感染症に伴う緊急学生支援事業

1. 趣旨および目的

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、学生はアルバイトも自粛せざるを得ない状況となり、生活に困窮する等厳しい状況が続いている。このため、岡山大学 Alumni（全学同窓会）として、在学生に対して緊急に経済支援策を講じるもの。

2. 事業内容

(1) 正規留学生への緊急的生活支援 580 万円

文化や習慣が異なる環境で生活を送る外国人留学生（正規留学生 約 580 名）に対して、生活費の負担軽減のため、一人 1 万円の経済支援を行う。

なお、支給にあたり学生の個人情報扱う必要があることから、支給手続きについては岡山大学より行う。

(2) 就職活動支援 50 万円

日本人学生、外国人留学生の関係なく、就職活動を行う学生の負担軽減のため、企業面接が開始される 6 月前後から 1 か月程度、短期滞在用に東京と大阪に宿泊施設の借り上げを行う。

借り上げる戸数・期間については、企業の動向を見ながら、決定することとする。



Alumni の動き

◆ 留学生に向けて新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急生活支援を行いました



令和2年6月、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、生活に困窮する等厳しい状況にある留学生に対し、岡山大学 Alumni（全学同窓会）から緊急生活支援を行いました。岡山大学の正規課程に在籍する外国人留学生約600人を対象に、緊急の生活支援金として、一人1万円を支給しました。岡山大学国際部及び財務部のご協力のもと、スムーズに受け渡しを行うことができました。文化や習慣が異なる環境で生活を送る外国人留学生の生活費の一助となればと考えています。

https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/topics/news1_20200629.html

◆ 就職活動を行う学生支援のため、活動先の宿泊施設の借上げを行いました

都市部で就職活動を行う岡山大学生を対象に、宿泊費の負担軽減を目的として、令和2年6月中旬から7月にかけて、東京・大阪で短期滞在用の宿泊施設の借上げを行いました。

東京ではシェアハウスに男女各1室、大阪ではビジネスホテルの1室を無料で提供しました。約1か月半の間で東京と大阪で合わせて20泊以上の申請があり、複数回利用している学生も見られました。岡山大学 学生総合支援センターへ申請することで利用できるよう、手続き面での学生の負担軽減をはじめ、同センターには多大なご協力をいただきました。今年就職活動は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、例年どおりに進まないこともあると思いますが、岡山大学 Alumni（全学同窓会）として、少しでも在学生の支援ができればと考えています。

https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/topics/news1_20200807.html

岡山大学の動き

◆ コロナ禍の学生と地域飲食店への支援プロジェクトを実施した学生3人を学長表彰



7月3日、新型コロナウイルスの影響を受けた本学の学生と、地域の飲食店双方を支援するプロジェクトを企画・実施した槇遙希さん（法学部4年）、宮本泰輔さん（法学部4年）、林田圭さん（大学院教育学研究科2年）に槇野博史学長から表彰状を授与しました。同プロジェクトは槇さんが発案し、宮本さん、林田さんの協力を得て、「コロナがなんじゃ！WIN&WIN学生プロジェクト 岡大生の食支援×地域飲食店の活性化」という企画名で、6月1日～12日の平日に実施。「岡山大学学都基金」が資金面をサポートし、津島キャンパス周辺の飲食店から1食500円程度で購入した弁当を1日あたり300～500食用意して、9店舗の協力を得て10日間で3900食を本学学生に配布しました。槇さんは「学生だけではなく保護者の方からもお礼のメッセージをいただいた。多くの方に喜んでいただけてプロジェクトは成功だったと思う」と話しました。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id9505.html

◆ 岡山大学病院が高梁医師会および高梁市と、高梁市地域医療連携に関する協定を締結

岡山大学病院は令和2年7月22日、一般社団法人高梁医師会および高梁市との三者間における「高梁市地域医療連携に関する協定」を締結しました。

協定は、市民の皆さまが住み慣れた地域で安心して生活ができ、市域を越えて切れ目のない適時適切な

医療を提供することが目的。今後は本協定に基づき、救急医療体制の確立、地域医療を推進するための人材育成・交流、災害時等の医療体制の構築など8項目において、三者が相互に連携・協力を図っていきます。



この日、本学鹿田キャンパスで調印式を行い、本院の金澤右病院長、一般社団法人高梁医師会の仲田永造会長、高梁市の近藤隆則市長が協定書に調印しました。金澤病院長は、「本院の特色である高度な医療、人材育成などの分野を生かし、高梁市との連携をさらに深めていきたい」とあいさつしました。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id9551.html

◆次期岡山県環境基本計画の策定に向けた「岡山大学エコミーティング」を、県との共催で開催

本学環境理工学部は8月3日、岡山県との協同により、次期岡山県環境基本計画の策定に向けた「岡山大学エコミーティング」を環境理工学部棟で開催しました。

岡山県環境基本計画は、岡山県の環境保全に関するさまざまな施策を推進する上での羅針盤となる計画です。将来の岡山県が目指すべきより良い環境を見定めるためには、行政だけでなく、未来を背負って立つ学生の協力が必要不可欠と考えた県の呼びかけにより実施されました。県職員6人と、環境理工学部専門教育科目「実践型水辺環境学及び演習」を履修している2年生26人がグループワークを実施し、県の環境の将来像について議論しました。

テーマは基本目標「地域から取り組む地球環境の保全」、「循環型社会の形成」、「安全な生活環境の確保」、「自然と共生した社会の形成」の4つ。対面でのグループワークは新型コロナウイルスの飛沫感染防止対策のため、お互いの間にアクリルパーティションを設置して行いました。また、リアルタイムで環境管理工学科の3年次以上の学生約40人がオンライン参加し、チャットで意見を交わしながら参考となる情報を提供して、議論が深まりました。議論の結果は全体発表で共有し、県は得られた意見を参考に基本計画の素案の策定を進めます。

環境理工学部では、今後もより良い環境に恵まれた持続可能な社会の実現に向けて、このような機会を通して協力していきます。https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id9573.html



◆新型コロナ禍に負けず「卒業生が現役生にエールを送る会」を開催

県内で活躍する卒業生と現役生がオンラインで交流



地域総合研究センターは8月1日、岡山大学の地域活動拠点「西川アゴラ」へ岡山県内で活躍する卒業生3人を招き、オンラインシステム(ZOOM)を用いて現役生にエールを送る会を開催しました。

新型コロナ禍の影響で、学生たちの日常活動が大きく制約を受ける中、現役生を元気づけると同時に、「ウイズコロナ対応」を視野に入れながら地域の仕事現場について学んだり就活に役立ててもらうために企画。まちづくり系サークルの現役学生など約20人が自宅から参加しました。会では、岡山県備中県民局で地域広報の企画を担当している岡本洋美さん(大学院社会文化科学研究科修了)、岡山市御津支所で技術職として道路や公園、農林関係の業務を担当している恒藤祐輔さん(大学院環境生命科学科修了)、萩原工業の工場最前線で活躍中の板谷尚弥さん(経済学部卒業)が、各人30分間、仕事の内容、職場環境、やりがいなどを紹介。志望動機、就活の苦労話などを話しました。現役生との活発な質疑応答も行われました。

企画を担当している岡本洋美さん(大学院社会文化科学研究科修了)、岡山市御津支所で技術職として道路や公園、農林関係の業務を担当している恒藤祐輔さん(大学院環境生命科学科修了)、萩原工業の工場最前線で活躍中の板谷尚弥さん(経済学部卒業)が、各人30分間、仕事の内容、職場環境、やりがいなどを紹介。志望動機、就活の苦労話などを話しました。現役生との活発な質疑応答も行われました。

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id9562.html

【発行元】



岡山大学 Alumni (全学同窓会) 事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号 (岡山大学 総務・企画部 総務課内)

Tel: 086-251-7019 Email: ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp (◎は@に置き換えてください。)

Alumni ホームページ: <https://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/>